

引用文献

- 青木 千津子, 中川 昌子, 宮本 千恵, 野嶋 恵理子, & 岩瀬 信夫(1998). 看護計画の共有化による患者の情緒的变化に関する研究. *日本看護学会論文集:成人看護II*, (29), 135-137.
- 浅村 茉梨, 林 美希, 室山 利津子, 東方 美幸, 松井 亜祐美, 田淵 紀子, & 岩本 礼子(2016). 胎児人形を紹介されたハイリスク妊婦の体験. *日本看護学会論文集:ヘルスプロモーション*, (46), 232-235.
- 蓼沼 由紀子 & 今関 節子(2005). 切迫早産により入院中の妊婦の予期的不安. *母性衛生*, 46(2), 267-274.
- 榎元 みさき, 後藤 友紀, 佐藤 愛, & 宮嶋 瞳(2008). 切迫早産妊婦の早産児に関する不安産前訪問の導入に向けた、母親へのインタビュー調査から. *日本看護学会論文集:母性看護*, (39), 66-68.
- 江島 仁子(2009). 入院中の切迫早産妊婦からみた医療職者の言動. *甲南女子大学研究紀要:看護学・リハビリテーション学編*, (2), 27-34.
- 藤原弘子 & 波壁玉喜(2005). 切迫流・早産妊婦の気持ちと援助, 厚生連尾道総合病院医報, 15, 80-83.
- Gilbert, E. S., Harmon, J. S., 加納 尚, 吉野 八, & 野田 直(2004). ハイリスク妊娠・出産看護マニュアル. 東京:じほう.
- Gupton, A., Heaman, M., & Ashcroft, T. (1997). Bed rest from the perspective of the high-risk pregnant woman. *Journal of Obstetric, Gynecologic, and Neonatal Nursing:JOGNN*, 26(4), 423-430. doi:S0884-2175(15)33483-3
- 濱耕子(2010). 日本人正常妊婦における QOL の縦断的調査. *日本助産学会誌*, 24(1), 96-107.

Heaman, M., & Gupton, A. (1998). Perceptions of bed rest by women with high-risk pregnancies: A comparison between home and hospital. *Birth (Berkeley, Calif.)*, 25(4), 252-258.

今村 麻乃, 中村 康香, 跡上 富美, & 吉沢 豊予子 (2013). 入院している切迫早産妊婦の肯定的な体験について. *母性衛生*, 54(2), 346-353.

井上 由美子 (2015). 申し送りを利用した、多職種チームカンファレンスの効果の検討. *日本看護学会論文集:看護管理*, (45), 319-322.

岩崎 京子, 大原 良子, 小倉 さと子, 合田 洋子, 小藺 由香里, 島田 まゆみ他 (1985). ハイリスク妊娠の看護 心理テストからの分析. *母性衛生*, 26(2), 221-226.

岩沢 和子, 月僧 厚子, 市村 尚子, 井上 怜子, 谷口 通英, 片桐 麻州美他 (1993). 切迫流産妊婦の入院体験に関する研究 妊娠早期から産褥 2 ヶ月まで追跡して. *日本助産学会誌*, 7(1), 44-51.

金光 美和, 細川 喜美恵, 岩本 美紀, & 堀内 美由紀 (2009). 入院中の切迫早産妊婦のストレス調査 入院時から 1 週間毎の面接を通して. *日本看護学会論文集:母性看護*, (40), 39-41.

唐澤 千秋, 上條 陽子, 坂口 けさみ, & 湯本 敦子 (2005). 切迫早産妊婦の入院中の思いと看護者への期待. *日本看護学会論文集:母性看護*, (36), 143-145.

萱間 真美 (2007). 質的研究実践ノート 研究プロセスを進める clue とポイント. 医学書院.

古藤 みどり (2016). 看護技術における安楽の意味—身体的ケアとしての気持ちよさ (comfort) との比較検討—. *大阪信愛女学院短期大学紀要*, 50, 1-5.

厚生労働省 (2010). 平成 22 年度「出生に関する統計」の概況人口動態統計特殊報告,
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/tokusyuu/syussyo06/index.html> (
閲覧日:2016 年 6 月 17 日)

- 黒川 洋子, 磯村 ゆき子, & 近藤 百世 (2010). 産前訪問を受けた MFICU 入院中のハイリスク妊婦の思い. *日本看護学会論文集:母性看護*, (41), 64-66.
- Loos, C., & Julius, L. (1989). The client's view of hospitalization during pregnancy. *Journal of Obstetric, Gynecologic, and Neonatal Nursing:JOGNN*, 18(1), 52-56. doi:S0884-2175(15)32787-8
- Mackey, M. C., & Coster-Schulz, M. A. (1992). Women's views of the preterm labor experience. *Clinical Nursing Research*, 1(4), 366-384.
- McCain, G. C., & Deatrick, J. A. (1994). The experience of high-risk pregnancy. *Journal of Obstetric, Gynecologic, and Neonatal Nursing:JOGNN*, 23(5), 421-427. doi:S0884-2175(15)33137-3
- 増田 裕美 & 濱 耕子 (2014). 入院中のハイリスク妊婦に対する看護者のケアリング行動の実践状況. *母性衛生*, 54(4), 643-653.
- 松浦 志保 & 吉沢 豊予子 (2011). Bed Rest 治療を余儀なくされた妊婦の心理的状況の記述 入院から入院後 2~3 週間まで. *母性衛生*, 51(4), 647-654.
- 中村 真由美, 難波 未来, & 稲田 信子 (2002). 切迫早産妊婦における入院後の心理的変化 STAI・SDS を使用して. *日本看護学会論文集:母性看護*, (32), 23-25.
- 落合 翠 & 高間 静子 (2003). 入院患者の適応の概念枠組み. *富山医科薬科大学看護学会誌*, 5(1), 91-96.
- 大村 典子 & 光岡 攝子 (2006). 妊娠期から生後 1 年までの児に対する母親の愛着とその経時的変化に影響する要因. *小児保健研究*, 65(6), 733-739.
- 佐伯 章子, 森 恵美, & 佐藤 禮子 (2003). 早産徴候の出現にともなう状況の変化を妊婦が受け止める過程とその援助について. *千葉看護学会会誌*, 9(1), 34-41.

- 櫻井 美幸, 福村 友香, 間島 佳世乃, 乙崎 亜希子, & 古田 ひろみ (2010). 母体搬送後、長期入院・安静となった母親の思い. *日本看護学会論文集:母性看護*, (41), 7-10.
- 佐藤 たみ子 & 伊東 くり子 (2008). 母体搬送された妊婦の看護介入後の心理状態. *日本看護学会論文集:母性看護*, (38), 124-126.
- 佐藤 珠美, 松山 敏剛, & 竹ノ上 ケイ子 (1998). 妊娠期の不安と前回出産時のわだかまりとの関連. *母性衛生*, 39(4), 314-323.
- 島袋 香子 (1990). 妊娠中の入院と看護 心理面の看護. *周産期医学*, 20(4), 471-475.
- 新道 幸恵 & 和田 サヨ子 (1990). 母性の心理社会的側面と看護ケア. 医学書院.
- 末永 芳子, 嶋松 陽子, & 本田 千浪 (2005). 出産体験の心理的影響. *保健科学研究誌*, (2), 51-58.
- 立花 桂, 鈴木 葉子, 鈴木 朋子, 西山 美穂, 立原 美代子, & 前山 直美 (2007). 切迫早産妊婦のストレスコーピングに対する看護介入についての研究. *日本看護学会論文集:母性看護*, (38), 127-129.
- 田村 和恵 & 佐々木 秀美 (2012). 看護場面において患者が知覚する看護師の優しさ. *看護学統合研究*, 14(1), 3-45.
- 田中 千鶴, 荒巻 奈美, & 高 英淑 (1999). 切迫早産妊婦の看護に関する一考察. *東京保健科学学会誌*, 2(3), 213-216.
- 谷口 まり子, 木子 莉瑛, 下田 紗規子, 大塚 美咲, & 河瀬 比佐子 (2003). 看護における情報提供と患者―看護師関係との関連について. *熊本大学教育学部紀要 自然科学*, (52), 75-81.
- 塚本 真紀 (1998). 身体症状自覚の促進要因に関する行動論的研究 (博士論文).
https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/files/public/3/31917/20141016184408453532/diss_ko1870.pdf

- 附柳 美由紀, 北島 公子, 笠原 里香, & 管原 泉(1999). 切迫流産妊婦のストレス・コーピングと適応障害との関連. *日本看護学会論文集:母性看護*, (30), 55-57.
- 臼井 淳美, 田尻 后子, 櫛田 恵津子, 上原 和代, & 川崎 佳代子 (2008). 切迫早産で入院している妊婦の心理構造. *日本母子看護学会誌*, 2(1), 27-36.
- White, M., & Ritchie, J. (1984). Psychological stressors in antepartum hospitalization: Reports from pregnant women. *Maternal-Child Nursing Journal*, 13(1), 47-56.
- 山本 洋美 & 山内 京子(2011). 入院中の切迫早産妊婦の看護ケアに対する看護職の認識. *母性衛生*, 51(4), 536-544.
- 山崎 あけみ(1997). 入院中のハイリスク妊婦と夫への援助 健康的な家族機能を獲得するために. *助産婦雑誌*, 51(8), 704-709.
- 山崎 智里, 石崎 由貴子, 泉 美沙, 仲谷 祐子, 徳田 のぶ子, & 坂井 恵子(2002). 切迫流早産妊婦のストレス及びコーピングに関する検討 定期的面接によりカテゴリー化を試みて. *日本看護学会論文集:母性看護*, (33), 86-88.

